

伊丹っ子たち

声に想いをのせて
関西のお茶の間を笑顔に

本市出身で朝日放送テレビアナウンサーの津田理帆さん(25歳)。現在は、「おはよう朝日です(月・金曜午前6時45分〜8時)の月・火曜や「キャスト(月・金曜午後3時50分〜7時)の月・金曜に出演しています。市内の小学校に通っていた当時を「同級生とWASHO I(いたみ)を練習したことや公園で遊んだことが思い出」と振り返ります。



大学に入学後、さまざまな経験をため多くのアルバイトに挑戦しました。その一つとして経験した「サンテレビガールズ」でテレビに出演した際、プロデューサーに「絶対にアナウンサーに向いている。目指してみたらどうか」と言われたことがアナウンサーになるという夢を抱きかきかけとなります。

朝日放送(現・朝日放送テレビ)入社1年目の6月、「おはよう朝日です」やラジオなどに初出演。基本的な発声や発音、ニュース原稿を読む、中継先でのインタビューなどの練習をした4月からの研修を経て迎えた「あの日」のことを忘れることはない」と話す津田さん。

「キャスト」の金曜日のコーナーでは伊丹大使でABCラジオオパーソナリティの道上洋三さんと関西の魅力な場所をリポートしています(右下写真)。

初めて担当した中継は香住市の漁港からでした。朝から漁師の人とたわいもない話をたくさんして仲良くなり、そのおかげで本番ではお互いに緊張せずに行きました。今でも中継に臨むときは地元の人と打ち解けられるよう心掛けています。



▶昨年11月29日、市内の松谷化学工業㈱から本市に1千万円の寄付を頂き、藤原市長から感謝状を贈りました。同社の松谷義信代表取締役副社長が市役所を訪れ、「伊丹市のために役に立てて欲しい」と市長に寄付を手渡しました。松谷副社長は、「創業100周年、伊丹に育てられた恩返し。今後も伊丹のために頑張っていきたい」と思いを語りました。

写真 ニュース

▶「第18回世界水泳選手権大会」の女子高飛び込み決勝で9位の成績を収め、7月に開催する2020東京オリンピックに出場が内定した荒井祭里さんが昨年12月16日、市役所を訪れました。市長からの「伊丹市をあげて応援します」との言葉に荒井さんは「自分ができる一番の演技を目指します」と抱負を語りました。



CATV・FMラジオで 市長新春対談番組

市長新春対談番組をケーブルテレビとFMラジオで放送します。

番組では藤原市長が昨年の取り組みを振り返りながら、地域医療体制の整備など市の重点施策について語ります。放送日時などは次の通り。

「CATV局ベイ・コミュニティチャンネル」市広報番組「伊丹だより」デジタル放送(11チャンネル)。1月1日(祝)5日(日)の午前9時15分、午後2時15分、5時半、9時半に放送。聞き手は山田由香里さん。手話・字幕入り。

「エフエムいたみ(79.4MHzヘルツ)」新春スペシャル伊丹からおめでとう「新春市長に聞く」。1月1日(祝)午前10時、2日(木)午前11時、3日(金)午後1時に放送。聞き手は馬屋原圧子さん。聞取係 ☎784・8010。



1月11日(土)開催

消防出初式



1月11日(土)午前10時(雨天中止)、昆陽池公園内、多目的広場で新春恒例の「消防出初式」を実施します。

式典後、消防職・団員、幼年消防クラブの観閲行進や演技の後、消防車による一斉放水を行います。

会場には市マスコット「たみまる(消防士)」も登場。

伊丹市消防局消防総務課 ☎783・0122。

市制施行80周年 オリジナルロゴ完成



市制施行80周年のオリジナルロゴが完成しました。

市共催・後援・協賛の市民主体の事業のチラシや各種ノベルティの作成などに利用できます(市都市ブランド・観光戦略課で審査あり)。利用期間は1月1日~12月31日。

詳しくは市ホームページ(二次元コードから読み取り可)を確認を。

市都市ブランド・観光戦略課 ☎744-2088



新年もことば歳へ

お正月イベント



書き初めやこま回しなどお正月イベントを図書館ことば歳で、次の通り開催します。

【市高書道部の「書き初め教室」】1月11日(土)午後1時。

今年抱負などの書き初めを市立伊丹高書道部員がお手伝い。作品は同館で展示。

【※今年の干支で「読み初め会」】11日(土)午後3時。今年の干支ネズミが登場する絵本の読み聞かせ。対象は5歳~小学生。



こま名人の三木さん

【市高書道部の「書き初め教室」】1月11日(土)午後1時。今年抱負などの書き初めを市立伊丹高書道部員がお手伝い。作品は同館で展示。



チョウ温室

オカリナミニコンサート

1月12日(日)午前11時~11時15分、午後1時15分~30分、昆虫館チョウ温室で。

オカリナ奏者の小林理子さんによるジブリ楽曲を中心としたコンサート。

定員50人。要入館料。当日直接、会場へ。先着順。昆虫館 ☎785-3582

